

# きもの の わ

き、  
ふだん着物に恋しちゃったんです

Kimono

*Wa*

無料

Take Free



手に取って頂き、ありがとうございます。

## はじめまして「きものわ」です。

貴方にとって「着物」はどのようなものでしょうか？  
「着物」と聞くと憧れを抱いている方もいらっしゃるし、  
反対に身構えてしまう方もいらっしゃると思います。  
「着物」ってなんなんでしょうね？

私事になりますが、

11年通った着付け教室では  
「文化」と「技術」を学びました。  
それはそれは深い文化と着付け師としての技術。

4年前から通う着付け教室では  
「衣服」としての着物を学びました。

そう、そもそも始まりは体を包むもの。

どちらも正解。

「着物」とは、衣服。

文字通り「着る物」であり、伝える行かなければならない

「文化」なのではないかと思うのです。

そして着物と触れ合っていく中で、気付いてしまったんです。

着る物としてのキモノの楽しさ！

ワクワクしちゃう！

ウキウキしちゃう！

キュンとなる！そんな気持ち。

なんて言えは良いのでしょうか…

**そう！恋しちゃったんです、きつと…**

それから数年…

恋した気持ちはさめることなく、今では愛にかわり、

生活の一部として切っても切れない「縁」となりました。

「きものわ」を通して、

着物と言う衣服を身近に感じ、着物の文化に少しずつ触れて頂けたら…

そんな思いから発行に至りました。

どうぞ、皆様お付き合いして頂けたら幸いです。



# 男着物入門

## 一、何が必要？

ここ数年、浴衣を着る男性が増えてきてますね。特に今年は一気に増えた気がします。

その流れで着物も着て欲しいのですが、どうも着物となると抵抗があるようです。

浴衣を着られれば着物も基本的には着方は同じです。用意する物が少し増えるだけ。

と言うことで、今回は着物を着るのに必要な物を紹介したいと思います。

下記の6点だけで男性は着物が着られます。

安く揃えれば4万円位でしょうか？ 洋服とそんなに変わらないと思います。

夏の浴衣の次は、正月の着物にステップアップしてみませんか？

The diagram illustrates the components of men's yukata. It is divided into two sections: '外側' (Outer) and '内側' (Inner). The '外側' section shows a blue yukata with a brown belt, a pair of white tabi shoes, and a blue foot bag. The '内側' section shows a light blue long-sleeved shirt (nagajuban) and two blue ties (himo).

② 帯  
※これは「角帯」と呼ばれるもの

③ 足袋  
※ふだん着物では黒が多い柄もの、足袋ソックスもあり

④ 履物  
※種類が下駄、雪駄、草履とある。この写真は雪駄。

⑤ 長襦袢(ながじゅばん)  
※着物の下に着る

⑥ 紐  
※着物用、長襦袢用の2本必要

## 街角スナップCollection ~2016 Summer~



帯回り  
前



後ろ



Sさん 南アルプス市在住

着物歴は、一年半くらい。

普段に着物を着ているので、自由に楽しんでます(\*~\*)

寒い時期だと、ほぼ毎日着物です♪

年齢にこだわらず、好きなものを着る(´\_`)v

コーディネートポイントは、浴衣が可愛い柄だったので、可愛いらしく赤をポイントにコーディネートしました。

自作のレース帯なので、フワリ感のある結び方にしました。

。



Mさん 甲斐市在住

着物歴、7年位です。

多い時は、月に5回位、少ない時は月に1回。

コーディネートはなるべくスマートに見えるように濃い色が多いかな。

着物を着るとなると、帯とか、帯揚げ、帯締め、たくさん並べてワクワクします。普通に買い物に行ったり、お茶したり、友達とカラオケに行きますよ〜。

着物は楽しいです(o´)/



Aさん 中央市在住

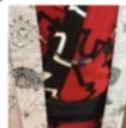
傾寄者 (かぶき者)

インパクトある色柄の着物に

花柄の羽織で、

派手さを少し押さえつつ

華やかさを出してみました。





## What's Kimono? ~着物って?~

日本の民族衣装、着物(きもの)。  
今でこそ、日本人は着物を敬遠しがちな世の中なのですが、日本の行事には着物に関係のあるものが沢山あります。今回はそれぞれの行事について、そして着物との関係についてお話します。

### ◎お宮参り

赤ちゃんが生まれて、一ヶ月経つと、神社にお参りをするお宮参りをします。その際は、赤ちゃんに祝い着を掛け、祖母に抱いてもらい、母親と一緒に参ります。

### ◎七五三

子どもが、三歳、五歳、七歳になると、11月15日に七五三という行事を行います。そもそもそれぞれの年齢で別に行われていたもの(3歳…「髪置(かみおき)の儀」、5歳…「袴着(はかまぎ)の儀」、7歳…「帯解き(おびとき)の儀」)が一つになったものです。着物を着て神社に行きお参りをします。

### ◎成人式

二十歳になると、各地域で成人式に参加します。男女とも正装(男性は羽織・袴、女性は振袖・袋帯)で参加します。

### ◎結婚式

結婚式では、花嫁は打掛を羽織ります。母親は黒留袖という既婚女性の第一礼装を着用します。人生の門出を華やかに彩ります。

### ◎お葬式

最後に、仏事のお話。仏事の際、喪服と呼ばれる黒一色の着物・帯を着用します。

このように見ると、着物が日常にいかにか溶け込んでいるかよくわかります。次回からはそれぞれの行事について、詳しくお話します。お楽しみに。

The Kimono is a native costume of Japan. Today we rarely wear it, but there are a lot of relations with the lifetime events in Japan. Now, I'll show you about the lifetime events in Japan.

When the baby born, we hold a event named "Omiya-Mairi" to visit a shrine for the baby's good health. The baby is put on the "Iwai-gi", the baby's Kimono.

When the child become 3, 5 or 7 years old, we hold "Shichi-go-san" event on Nov.15. The event has several means according to the ages. We take the child to the shrine and pray for the child's good health.

When we become 20 years old, we attend the event "Seijin-siki", celebrate to become an adult. We wore the formal dress of Kimono such as "Haori" and "Hakama" for men or "Furisode" for women.

When we attend the Wedding ceremony, we often wear the Kimono. The bride wear the "Uchikake" or "Shiro-muku". The married relative woman of the couple wear "Black-tomesode", the first formal dress of the married woman.

Finally we wear "Mofuku" on the funeral ceremony, the kimono and the obi are all black.

As you see, Kimono is related to our Japanese life style. Next I'll tell you more about the each events.

Thank you for reading!



あゆこ、ふらつと着物散歩(1)

お気に入りの着物で、久しぶりの山梨県立美術館へ足を運びました。

蓮の下で身を寄せ合う鴨をリアルに描いた、竹内栖鳳の『秋興』。

南国の鮮やかな風景を切り取ったかのような、石崎光瑠の屏風『熱国研春』。

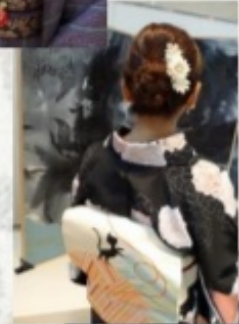
日本画の巨匠たちの名作にまず目を奪われます。

西洋画のコーナーでは、それぞれの画家の強い個性を感じました。

頭上に花をかつく女性を描いた、藤島武一の『花籠』。東洋的でありながら、印象派画家セザンヌにも似た明るい光に満ちています。

安井曾太郎の『婦人像』で描かれた縮柄の着物姿の女性は、着物コーディネートの良いお手本になりそうです。

着物のコーディネートは、本になりそうです。



着物好きには嬉しい展示、友禅の森口華弘、袖織の志村ふくみ。一点の着物が並ぶ前では、しばらく立ち止まってしまいます。卓越した匠の技法に感動し、じっくりと見入っていました。

さらにエントランスには、大河ドラマ、八重の桜のオープニングを飾った、山梨の若手アーティスト古屋絵葉の作品が。

ゆったりとした空気が漂う空間で、ふと足を止めて振り返ると、麗實しているお友達姿が一幅の絵画のように見えます。

着物に着替えるだけで感じられる優雅なひととき。

お茶とケーキをいただきながら、着物談義をしていると、あつという間に時間が過ぎてゆきました。



## 山梨県内 着物イベント情報

10/16(日) 北杜市  
よさこい祭りをジャックせよ!!!  
By キモノでジャックin山梨  
問い合わせ:090-1666-5035(青柳)  
または『キモノでジャックin山梨』  
ブログまで

10/25(火)富士吉田市  
『和と癒し』  
10:00~14:00  
Facebookイベントページ  
<https://www.facebook.com/events/1283158368395690/>

11/5(土)甲府市  
きものdeNight@ちろりん村  
開始時間:18:30  
参加費:7000円 ドレスコード:着物  
問い合わせ:090-2562-0308(古屋)  
☆本誌持参の方500円OFFいたします  
主催:ふだん着物ぼan

12/6(火)富士吉田市  
地域のママ・女性をもっと笑顔に♪  
サポラボフェスタ  
☆着物ファッションショーあり  
詳細はサポートラボのHPまで  
→<http://supportlabo.com/>

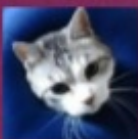
## 『きもの わ』メンバー紹介



ともちゃん  
普段着物歴 3年  
着物でパソコン携えて  
どこでも参ります。



あゆこ  
普段着物歴 6年  
クラシックとロックを愛す、  
1児の母。



先生  
普段着物歴 2年  
ビールと猫を愛する着物男子  
内気だけど目立ちたがり屋



かあさん  
普段着物歴 4年  
フリーの着付け師でもある。  
popなコーディネートを好む。

街角スナップ、写真撮影でお世話になった皆様、  
ご協力ありがとうございました。  
『きもの わ』では、街角スナップなどご協力いただける方を募集しております。  
ご協力いただける方は、下記までご連絡ください。

TEL:090-2562-0308(古屋)  
Mail:tomoko.does7897@gmail.com(池田)  
Facebook: <https://www.facebook.com/kimonowayamanashi/>  
ハッシュタグ: #きもの一わ